



高蔵寺ニュータウンのUR賃貸住宅で新たなライフスタイル

提案プロジェクト「Re:ving」第2弾を実施します！

独立行政法人都市再生機構（以下、UR都市機構）中部支社は、日本3大ニュータウンのひとつである高蔵寺ニュータウン（愛知県春日井市）の藤山台団地において、UR賃貸住宅を通じたライフスタイル提案プロジェクト「Re:ving」（読み：リビング）の第2弾（以下、本プロジェクト）を実施し、若年層の入居促進を図ります。

UR 賃貸住宅

Re:ving

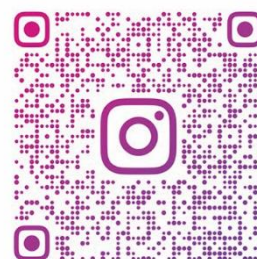
Kozoji NewTown

本プロジェクトは、高蔵寺ニュータウンの藤山台団地において、若年層向けの新たな住戸を企画・供給し、若年層に高蔵寺ニュータウン内のUR賃貸住宅への興味関心を高めてもらい、住んでもらうことを目的としております。

株式会社URリンケージ企画・監修のもと、団地デザインユニットである「Danchitects」（読み：ダンチテクト）が企画協力に入り、リノベーション住宅を供給することで、「丁度よく、丁寧に。」のコンセプトにあった新たなライフスタイル提案を行います。

本プロジェクトの進行状況は、UR都市機構中部支社の公式Instagramで継続的に情報発信します。また、今年夏ごろには完成した住戸のお披露目イベントの開催を予定しております。

前回のお披露目イベントでは2日間で320組の来場がありました。



@UR_CHUBU

UR都市機構中部支社
公式Instagram

<「Danchitects」概要>

高蔵寺ニュータウンにゆかりを持つ建築家・工務店による団地デザインユニット。団地の建物の良さ、高蔵寺ニュータウンという街の良さを知る地元の専門家たちが協働してアイディアと力を出し合い「団地のつづき」プロジェクト※をデザインしています。

これまで、高蔵寺ニュータウン内の分譲物件のリノベーション及び販売を継続的に行っており、また、JR高蔵寺駅北口で開催されている「ナイトプラット5」の主催や「KOZON I I CONIC MARKET」の会場デザイン等、高蔵寺ニュータウンの魅力向上に寄与する活動を数多く実施しております。

※「団地のつづき」プロジェクト

「団地というフォーマットの上に、その人らしい未来へとつづく住空間をデザインする」をコンセプトに、高蔵寺ニュータウンの分譲物件を購入しリノベーション及び販売を継続的に行い、高蔵寺ニュータウンを盛り上げていくプロジェクト。50年以上前に建設された団地の住戸にリノベーションを施し、古き良き団地の良さを引き出し、次の時代につながるデザインへと生まれ変わらせています。

●「Danchitects」 ホームページ

<https://www.danchi-tsuzuki.jp/>

【お問い合わせ先】

UR都市機構中部支社

総務部 総務・法務課（報道担当）	（電話）052-238-9105
	（担当）前出
住宅経営部 ストック活用計画課	（電話）052-238-9181
	（担当）永田

UR都市機構の歩みは戦後の住宅不足解消に端を発しています。1955年から様々なステークホルダーとともに、時代時代の多様性に即し、安全・安心・快適なまちづくり・くらしづくりを通して、「人が輝く“まち”」の実現に貢献してまいりました。そしてこれからも、変化する社会課題に挑戦し続けることで皆さまにお応えし、「人が輝く“まち”」づくりに不可欠な存在でありたいと考えております。これまで培ってきた持続可能なまちづくりのノウハウをいかし、都市再生事業・賃貸住宅事業・災害対応支援・海外展開支援に全力で取り組んでまいります。

<https://www.ur-net.go.jp/>



—— 社会課題を、超えていく。——



UR都市機構



UR都市機構は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。